

令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称	上田市武石業栗溪谷緑の広場					
指定管理者名	一般財団法人 上田市地域振興事業団	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間)					
施設所管課	武石地域自治センター	武石産業観光課				
設置目的	優れた自然環境の中で住民及び観光客に憩いの場及び各種体験学習の場を提供するため					
指定管理者が行う業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の広場のキャンプ場及びそば打ち体験施設の利用許可に関する業務。 ・緑の広場の施設、設備等の維持管理に関する業務。 ・上記のほか、緑の広場の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する業務を除く業務。 					
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
		日常清掃	館内の清掃	一日1回以上	開場期間中の毎日	職員による実施
			バンガローの清掃	随時	利用日の前後	職員による実施
			駐車場内の清掃	週1回以上	開場期間中の毎日	職員による実施
	日常点検	給排水設備	一日1回以上	開場期間中の毎日	職員による実施	
		暖房設備	一日1回以上	開場期間中の毎日	職員による実施	
		電気設備	一日1回以上	開場期間中の毎日	職員による実施	
		消防設備	一日1回以上	開場期間中の毎日	職員(防火管理者)による実施	
	設備等保守業務	消防設備法定点検	年1回	4月	委託業者による実施	
		自動扉	年1回	3月	委託業者による実施	
浄化槽管理		年8回	4月~11月、月1回	委託業者による実施		
給排水設備		年2回	4月・11月	委託業者による実施		
	施設の警備	常時	職員不在時(毎日)	委託業者による実施		
職員の配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	支配人(統括責任者)			1人	1人	
	観光センター担当(施設管理、厨房業務、現金取扱等)			8人	8人	
	緑地等中央管理センター担当(売店業務等) ※観光センター担当と兼務			-人	-人	
	山村振興釣堀担当(釣堀業務、販売業務等) ※観光センター担当と兼務			-人	-人	
	山村振興キャンプ場担当(キャンプ場業務等) ※観光センター担当と兼務			-人	-人	
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R4年度実績	達成率	R3年度実績	前年度比
	利用者数	12,430人	11,589人	93.2%	8,526人	135.9%
	以下内訳					
	食堂	-人	5,800人	-%	5,053人	114.8%
	売店	-人	3,947人	-%	1,708人	231.1%
	キャンプ場	-人	830人	-%	960人	86.5%
	釣堀	-人	1,012人	-%	799人	126.7%
	そば打ち体験	-人	0人	-%	6人	0%
開館日数	184日	延べ利用者数(R4)	11,589人	一日あたり利用者数	63人	
(施設所管課による評価)						
・コロナ禍の影響があったものの、利用者数について、設定目標値に対し約93%、令和3年度実績に対し約135%上回る実績となった。当施設は武石地域の観光産業の重要拠点であることから、周辺環境を活かし、利用者数の増に努められたい。						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	森の遊び塾(コロナ禍や人員不足のため未実施)			-	-	
	キャンプ・BBQ用品の貸し出し			開場期間中	6組	
(施設所管課による評価)						
・自主事業は、リピーターや一定の利益が見込まれることから、年間を通して集客になるよう、来年度も事業を継続されたい。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理収入	16,472,000	16,610,000	16,566,000	16,566,000	
		事業収入	5,732,012	8,647,654	13,460,000	13,434,319	
		補助金収入	2,298,026	400,000	0	473,000	
		雑収入	0	0	0	0	
		計	24,502,038	25,657,654	30,026,000	30,473,319	
	支出						
	人件費	12,941,134	14,849,204	15,157,000	14,721,988		
	事務費	9,790,282	9,765,751	13,358,000	14,396,900		
	法人管理費	1,609,000	1,481,000	1,511,000	1,511,000		
	計	24,340,416	26,095,955	30,026,000	30,629,888		
	差引	161,622	△ 438,301	0	△ 156,569		
	自主事業	収入					
		森の遊び塾	0	0	60,000	0	
キャンプ・BBQ用品の貸し出し		5,000	25,650	0	4,000		
計		5,000	25,650	60,000	4,000		
支出							
森の遊び塾		0	0	0	0		
キャンプ・BBQ用品の貸し出し	35,982	20,522	35,000	0			
計	35,982	20,522	35,000	0			
差引	△ 30,982	5,128	25,000	4,000			
市	歳入	地方創生臨時交付金	1,775,000	400,000	0	0	
		計	1,775,000	400,000	0	0	
	歳出	指定管理料	16,472,000	16,610,000	16,566,000	16,566,000	
		委託料	885,500	162,250	449,000	422,900	
		修繕料	118,800	462,124	800,000	715,674	
		土地賃借料	15,000	15,000	15,000	15,000	
		工事費	923,124	0	475,000	440,286	
		備品購入費	0	506,000	0	0	
		指定管理者支援事業交付金	1,775,000	400,000	473,000	473,000	
		計	20,189,424	18,155,374	18,778,000	18,632,860	
	差引	△ 18,414,424	△ 17,755,374	△ 18,778,000	△ 18,632,860		
総合計		△ 18,283,784	△ 18,188,547	△ 18,753,000	△ 18,785,429		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。
	管理費用の執行状況は適正か。		○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

観光案内マップの充実や紅葉時期に巣栗溪谷のPRブースを充実させる等、来観客へのサービス提供品質の向上に努めている。引き続き、サービス提供品質の向上や収入の増加に繋がる管理運営を実施されたい。

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・利用者アンケートを実施し利用者の意見や苦情を把握し改善に努めました。
- ・食堂部門メニューを、手打ちそばに特化した営業が定着し、安定した提供を行えるよう努めました。
- ・好評であるペット同伴のスペースを今年度も設置し、利便性の向上を図りました。
- ・キャンプ場をはじめ、施設周辺の草刈り作業、施設周辺の花壇の整備を行い美化に取り組みました。

②経費節減に対する取り組み

- ・必要以外の、節水、節電に努めた。
- ・業務日誌を作成し、水道メーターの管理を徹底した。

③その他

- ・特になし

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・巽ヶ原を訪れる観光客がビーンスラインの無料化以降、年々減少してきており、巢栗溪谷緑の広場を訪れるお客様も減っている。
- ・天候に左右される事業であり梅雨時期の長雨と、紅葉時期等の土日祝祭日に雨が降るだけで一般客が来所せず、売上にならない難しい事業である。
- ・秘家族化からか、一般客の客単価が下がっている。

(3)次年度以降の取り組み

- ・手打ちそばに特化したがお客様に飽きられない様努力をする。
- ・巢栗溪谷周辺の整備が進み、自然を満喫できるトレッキングコースを利用者に提案し利用の促進に繋げていきたい。
- ・キャンプ場の利用を増加させるため、魅力ある情報発信を行う。また、美化にも努める。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・そばWeek最終日にそばが早く終わってしまった。
→食数限定の提供の為数に限りがあった。以前の様なそば祭りを行うか検討したい。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)

- ・特になし